

オレンジハウス概要

2011年1月に共同生活介護事業所「オレンジハウス」が開所し、今年で11年目に突入いたしました。

初めは女性2名男性2名の入居者から始まり、2名の女性が自立して1人暮らしを始める為に退居。新たに1名の男性、その後もう1名の男性が入居し、2020年3月までその男性4名の状態で共同生活を送ってきました。

そして2021年2月新しくもう1名の男性(S氏)が入居されることになりました。

S氏入居までの経路

2019年年末頃～2020年春

- ・父子家庭で父が仕事で遅くなると家においてS氏を見守る人がいない為、S氏を延長で預かってもらえないか相談があった
- ・げんきの家で話し合いを行い、延長を受け入れ、嶺北特別支援学校卒業後から利用開始することになった

2020年4月1日～オレンジハウス延長利用開始

月曜	入浴・夕食	15:30～19:30
火曜	夕食	15:30～19:30
水曜	入浴・夕食	15:30～19:30
金曜	入浴・夕食	15:30～19:30

2020年夏～ショートステイも利用

- ・父の仕事が忙しくなり迎えに来られない時があり、S氏がグループホームに慣れてもらうにも良い機会だと思い、ショートステイの利用を始めました。

2020年11月から毎週火曜日オレンジハウス宿泊

月曜	入浴・夕食	15:30～19:30
火曜	夕食・就寝	15:30～翌 9:30
水曜	入浴・夕食	15:30～19:30
金曜	入浴・夕食	15:30～19:30

2021年2月1日～入居

月曜	入浴・夕食・就寝	15:30～翌 9:30
火曜	夕食・就寝	15:30～翌 9:30
水曜	入浴・夕食・就寝	15:30～翌 9:30
金曜	入浴・夕食	15:30～19:3

		0
--	--	---

※利用している曜日の 9:30～15:30 は作業所に通っています

S 氏のオレンジハウスでの生活の様子

私たちの生活の基盤となる衣食住に分けて変化を見ていきます。

衣類

ショートステイ利用時は入浴用セットなど袋分けされていましたが、入居後はタオルやパジャマ、次の日の洋服など自分で用意しなければならなくなりました。不安な時は職員を呼んだりしますが、着たい服を選んだり入浴時に洗濯物を洗濯機に入れたり、少しずつオレンジハウスの生活パターンに慣れてきています。

食物

基本的には箸を使い、丼やカレーライスの際はスプーンを使用。パスタの際はフォークより箸で食べるのが好きなようです。

嫌いな食べ物が有り、ネギが苦手だそうです。ご自宅だとチャーハンに入っているネギでも取り出して食べようとする程だそうです。

ネギ以外は嫌いなものは無いようですが、普段食べたことのないような料理や食材があったりすると少し食べるのをためらったり、「これ！」と言って指をさし、なんの食材か聞いてきます。そして知っている食材だと安心して食べるという事があります。

住まい

知的障害の S 氏がグループホームに入るまでは、入居者は身体障害で普段から車椅子で生活している人ばかりで、知的障害者の入居は今回が初めてのケースになります。今までとは違った支援が必要になるので、不安な事や必要な支援について話し合いました。その中で 1 番気がかりだった事は、「1 人で外に出てしまうことがないか？」という事でした。他のなかまは料理をしている時でも、部屋のドアの開閉音や車いすの動作音などで、どこにいるか把握できていましたが、S 氏の部屋のドアは、音も静かでリビングからも目視できない位置にあり、外に出ても気づかない可能性が高いです。自宅にいるときは 1 人で外に出たことはないという話でしたが、ご家族の許可を取り、人感センサーを設置しました。次に気になったことは作業所との行き来についてです。グループホームと作業所に行く通路はスロープになっていて 1 人で行き来すると危険な事もあるので 1 人では行かないように、と、約束をしました。初めの頃は 1 人で行き来してしまった事があったのですが、現在は職員の後ろで待っていたりして一緒に行き来するようになりました。最後に、最近の入浴時に起こった出来事なのですが、午後 3 時半頃に作業所から帰ってきて職員「お風呂の準備してください。」という声掛けで入浴準備をした所までは良かったのですが、入浴支援の職員が来るまでの間 10 分～20 分の間に 1 人で入浴を済ませてしまい

ました。1人で入浴出来る方ですが、安全を確認しながら安心して入浴できるよう、1人で入らない事を約束しました。

オレンジハウス内での生活の変化

若いS氏と他のなかまとは子供や孫くらい年齢が離れているので、みんながS氏を見守るような気持ちで接しているように思います。毎朝、皆が自発的にあいさつをするようになり、1日の始まりを気持ちよく迎えるようになりました。そして食事が出来た時は皆に声掛けを行ってくれます。S氏のお手本になるような行動や言葉遣いを心がけるようになってきています。

S氏の言葉にみんなが影響を受けているかと思う出来事もあります。毎日仕事が終わりに、オレンジハウスに帰ってくると、空の弁当箱を洗うことから夜勤の仕事が始まります。弁当箱を洗ったことに対してS氏が「ありがとうございます。」と言ってくれます。S氏は些細な手伝いや支援を行った事に対しても「ありがとうございます。」と言ってくれるのを見て、他のなかまも自然と「ありがとう」と言うようになり、オレンジハウス内で「ありがとう」という言葉を以前より多く耳にするようになりました。新しい仲間が増えたことでオレンジハウス全体に新風をもたらしてくれたのだと思います。